

ELSA VELUGA シリーズ

モバイルワークステーション



ELSA VELUGA

ご利用の手引き

Ver.1.0

目次

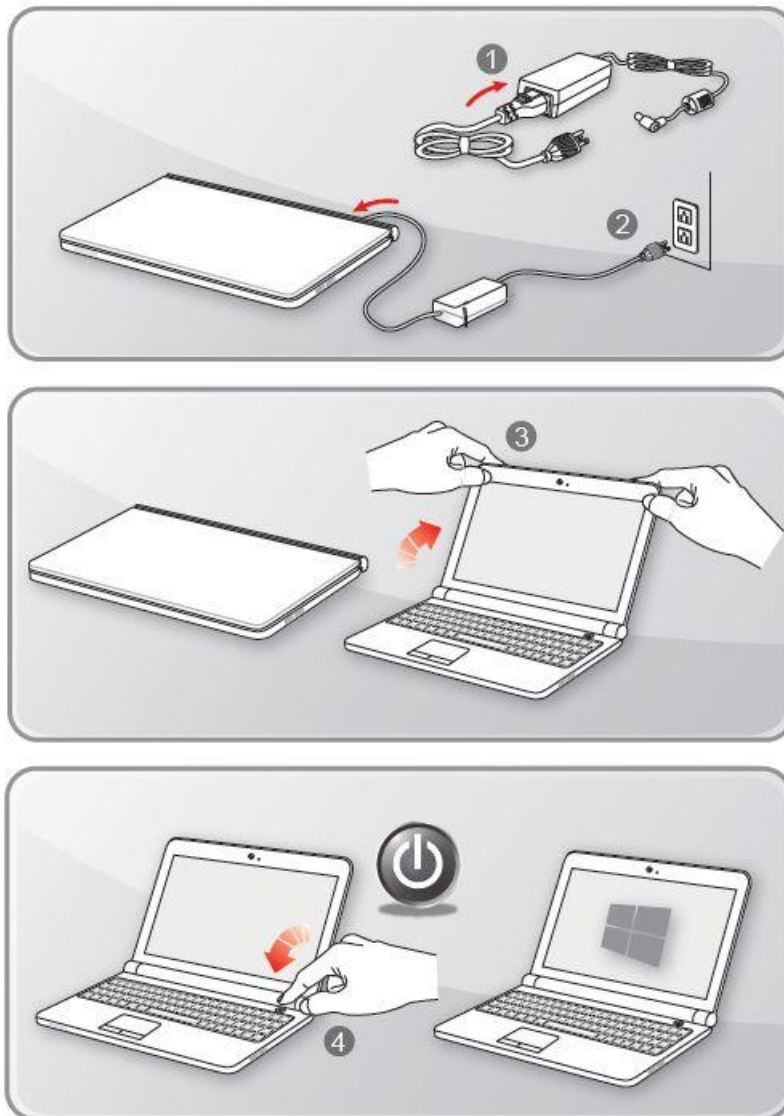
改訂履歴	2
本製品を使い始める	3
電源供給の管理	4
ACアダプター	4
バッテリー電源	5
Windows Hello認証ログインの設定方法	6
タッチ패드について	14
インターネットへの接続	16
無線LAN	16
有線LAN	18
Bluetooth接続の設定	24
Bluetooth接続の起動	24
外部デバイスの接続	27
ブートモードの選択	28

改訂履歴

バージョン	日付	内容
1.0	2021年3月10日	初版

本製品を使い始める

以下の手順で、本製品を電源ケーブルに接続し、電源ボタンを押してシステムを起動します。(下記のイラストは、実機とは異なります。)



電源供給の管理

ここでは、ユーザーに正しくACアダプターやバッテリー電源を利用するための、基本的な安全予防措置について記載します。

ACアダプター

初めて本製品を使用する際には、安全かつ正確にセットアップを完了するために、ACアダプターを接続して利用してください。

接続する AC アダプターは、必ず本製品に同梱されている AC アダプター、または、同じ型番の AC アダプターを利用してください。

使用中は、ACアダプターの発熱に常に気を配り、ACアダプター本体を覆ったり、密閉したりしないようにご注意ください。

一定時間、本製品を使用しない場合は、システムの電源を切り、AC電源コードを抜いてください。

バッテリー電源

安全指針

本製品のバッテリーは、取り外しができない内蔵型です。バッテリーを廃棄する際には、各自治体の規則に則って適切に処理してください。

バッテリーの性能を維持するために、高温多湿環境を避けて保管してください。

バッテリーのタイプ

本製品のバッテリーは、リチウムポリマーバッテリーパックを搭載しています。

バッテリーの充電

バッテリー寿命の最適化および突然の電力の損失を避けるために

- ・システムがしばらくアイドル状態になるときは、システムを停止させる、または、スタンバイ時間を短くしてください。
- ・一定時間システムを使用しないときは、システムの電源をお切りください。
- ・不必要な設定を無効にし、使っていない周辺機器は取り外してください。
- ・できるだけ、ACアダプターを接続して、システムを利用してください。

正しいバッテリーの充電方法

- ・ACアダプターを接続します。
- ・充電しながら使用できます。システムのスリープ中やシャットダウン後も充電できます。
- ・バッテリー寿命最適化のために、月に1度、バッテリー電力を完全に消費することをお勧めします。
- ・実際の充電時間は、使用中のアプリケーションにより変動します。

Windows Hello 認証ログインの設定方法

Windows Helloは指紋または顔認証を使ってWindows 10 デバイスにアクセスできます。指紋センサーによる認証方法と赤外線カメラによる認証方法について説明します。

指紋または顔認証によるログインを行えるようにするには、パスワードの設定が必要になりますので、事前にパスワードの設定をしておいてください。既にパスワードを設定している場合は、スキップしてください。

パスワードを作成する。

1. [設定] を開き、[アカウント] を選択します。
2. [サインインオプション] を選択し、[パスワード] をクリックします。
3. 画面の指示に従って新しいパスワードを作成します。
4. [完了]をクリックして終了します。



2



④ 個人用パスワードの変更

新しいパスワード

パスワードの確認入力

パスワードのヒント

3

次へ

キャンセル

④ 個人用パスワードの変更

次にサインインするときは、新しいパスワードを使ってください。

elsa
ローカル アカウント

4

完了

キャンセル

PINを設定する

1. [サインインオプション] で、[Windows Hello 暗証番号 (PIN)] を選択し、[追加] をクリックします。
2. ユーザーアカウントに設定したパスワードの入力を求められたら、設定したパスワードを入力します。
3. 暗証番号 (PIN) を設定して [OK] をクリックします。



指紋を設定する

※指紋センサー搭載モデルのみ

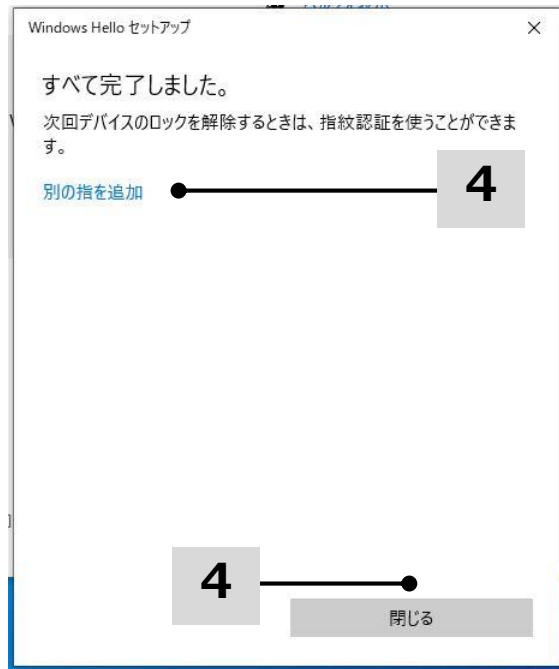
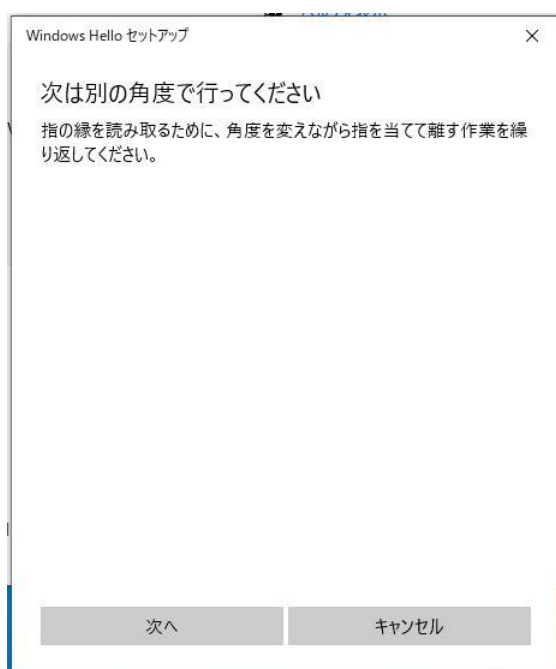
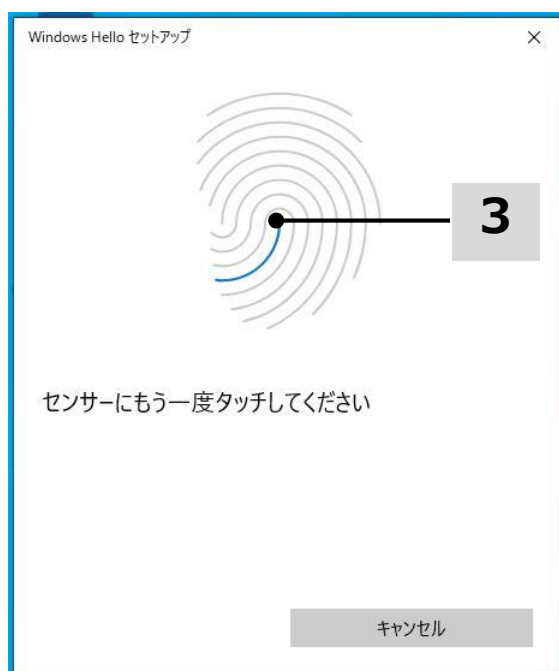
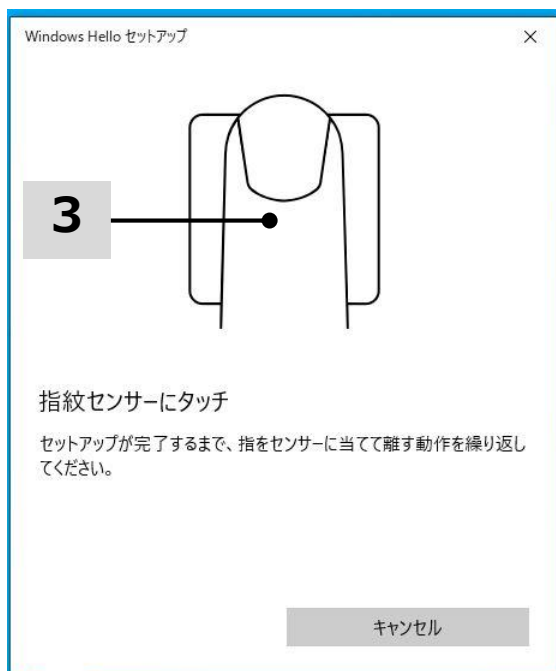
1. [サインインオプション] で、[Windows Hello 指紋認証] を選択し、
[セットアップ] をクリックします。
2. Windows Hello セットアップウィザードで、[開始する]をクリックします。



指紋を設定する

3. Windows Hello に登録したい指で指紋センサーにタッチします。Windows Hello の設定を完了するために、複数回、指紋センサーにタッチしてください。

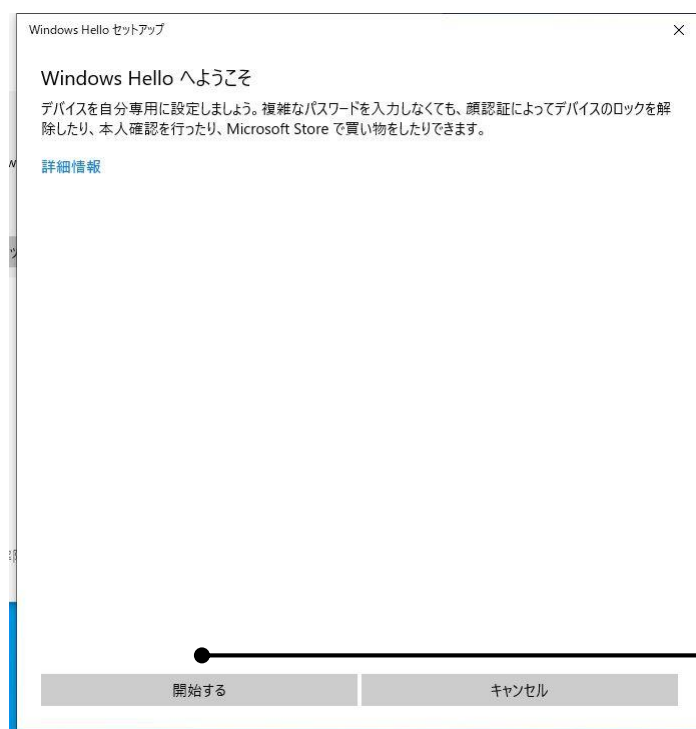
4. 指の縁を読み取るために、角度を変えながら指を当てて話す作業を繰り返します。必要に応じて別の指の登録を行います。



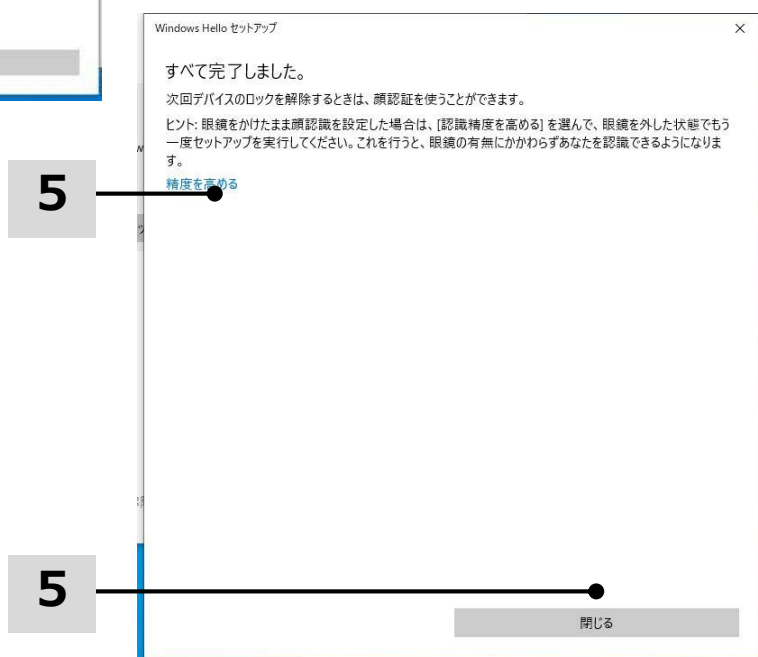
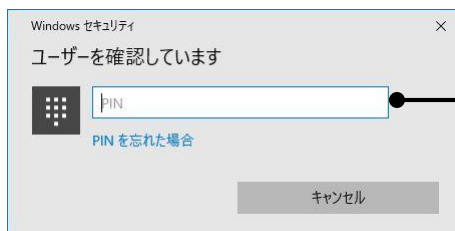
IRカメラで顔認証を設定する

※IRカメラ搭載モデルのみ

1. [サインインオプション] で、[Windows Hello 顔認証] を選択し、[セットアップ] をクリックします。
2. Windows Hello セットアップウィザードで、[開始する]をクリックします。

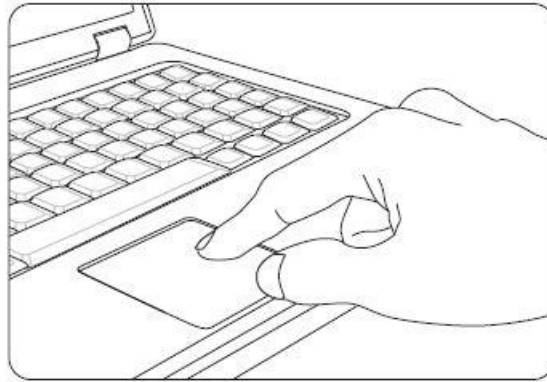


3. ユーザーを確認していますと聞かれるので、PIN番号を入力します。
4. カメラをまっすぐ見て登録を行ってください。
5. 設定を完了してください。顔認識の設定中に眼鏡を使用していた場合は、
[精度を高める] をクリックし、眼鏡を外してもう一度設定を行ってください。
これにより、システムは眼鏡を着用した状態、および眼鏡を外した状態で
顔認識を行うことができます。



タッチパッドについて

本製品に組み込まれているタッチパッドは、標準的なマウスに対応するポインティングデバイスで、画面上のカーソルを指で移動させたり、2本の指をドラッグしてスクロールするなどの操作を行うことができます。



位置決めと移動

指 (通常は人差し指) をタッチパッド上に置きます。タッチパッドはマウスと同様に機能します。パッド上で指先を動かすと、画面上のカーソルが同じ方向へ同時に移動します。指がタッチパッドの端に届いたら、指を上げて、タッチパッドの適切な位置に置いて、移動を継続します。

ポイントアンドクリック

アイコン上にカーソルを移動させると、メニュー項目が実行したいコマンドが表示されます。タッチパッドを軽くたたか、左のボタンを押して選択します。この手順は「ポイントアンドクリック」と呼ばれており、マウスなどのポインティングデバイスとは異なり、タッチパッド全体が左ボタンとして機能します。したがって、タッチパッドをたたくことは、左ボタンを押すことになり、すばやく 2回たたくことは、ダブルクリックを実行することになります。

ドラッグアンドドロップ

ドラッグアンドドロップで、ファイルまたはデータの移動を行えます。実行したい項目にカーソルをおいて、タッチパッドを押したまま、指先をスライドさせ、カーソルを移動させて選択した項目を希望の場所へ移動できます。

タッチパッドのカスタマイズ

タッチパッドの設定をカスタマイズすることができます。

[設定] -> [デバイス] -> [Bluetoothとその他のデバイス] -> [タッチパッド] を選択します。




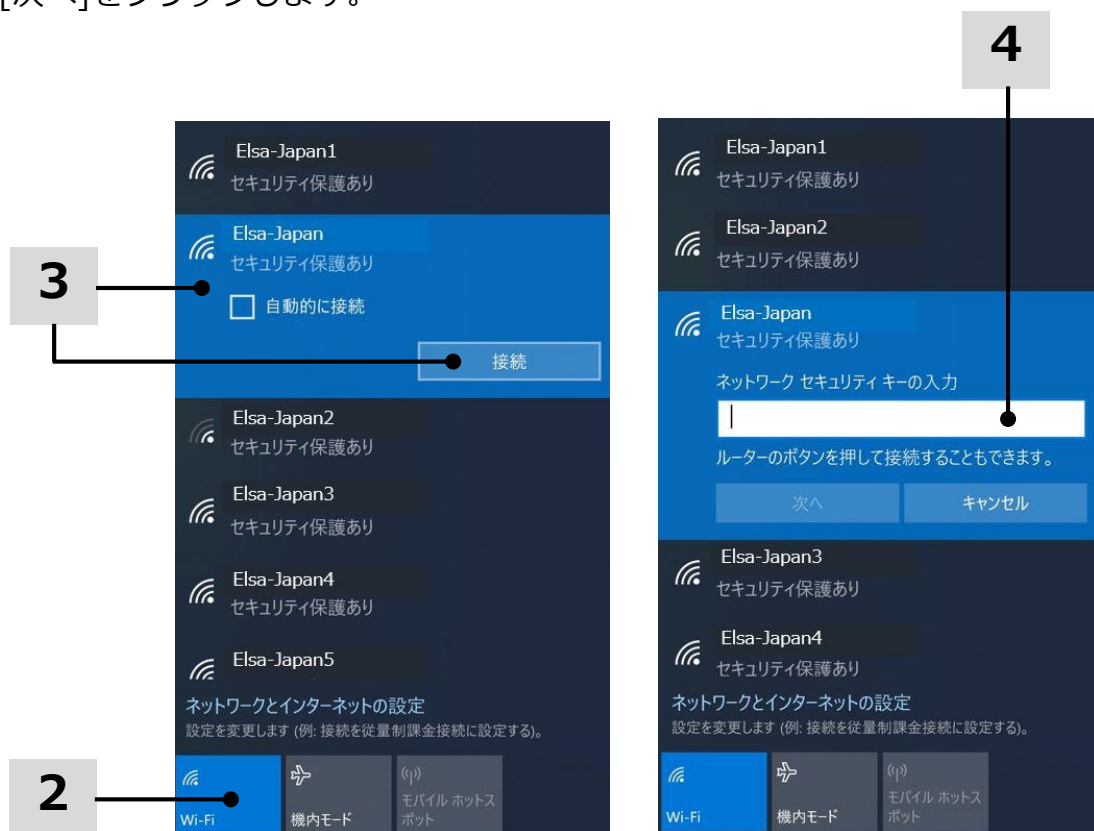
インターネットへの接続

無線LAN

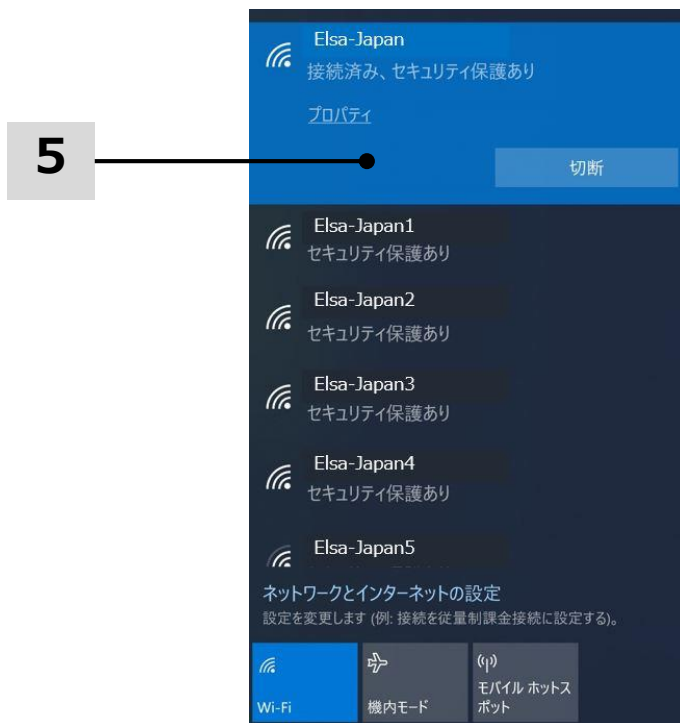
無線LANは無線によるブロードバンド接続で、LANケーブルを使用せずにインターネットへ接続します。以下の手順で無線LANの接続を設定します。

無線 LAN 接続

1. システムを起動し、タスクトレイにある  アイコンをクリックして、ネットワーク設定を表示します。
2. ネットワーク設定に、[Wi-Fi] と [機内モード] [モバイルホットスポット] があるので、[Wi-Fi] を選択します。
3. 表示されるネットワークのリストから接続する無線LANの SSID を選択し、[接続] をクリックします。
4. ネットワーク セキュリティキーの入力が求められるので、正しく入力し、[次へ]をクリックします。



5. 接続済みとなることを確認し、ウェブブラウザから、外部ヘインターネット接続できることを確認します。



有線LAN

※有線LANコネクタ搭載モデルのみ

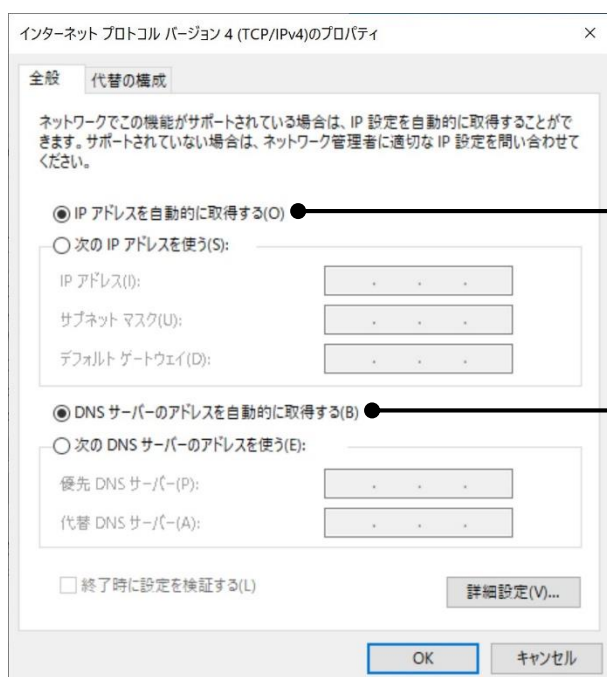
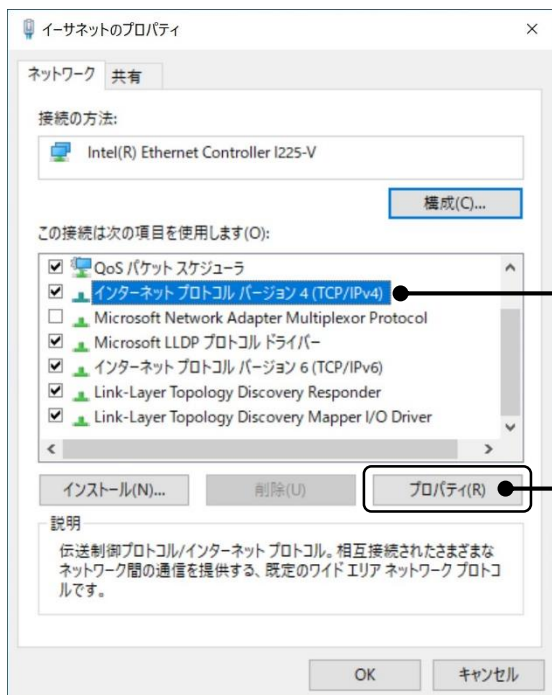
ケーブルやネットワークアダプタでインターネットへ接続します。

動的IP/PPPoE、ブロードバンド (PPPoE) または静的IP接続を設定するにあたり、インターネットへの接続の設定についてはインターネットサービスプロバイダー (ISP) またはネットワーク管理者へお問い合わせください。

動的 IP/PPPoE 接続

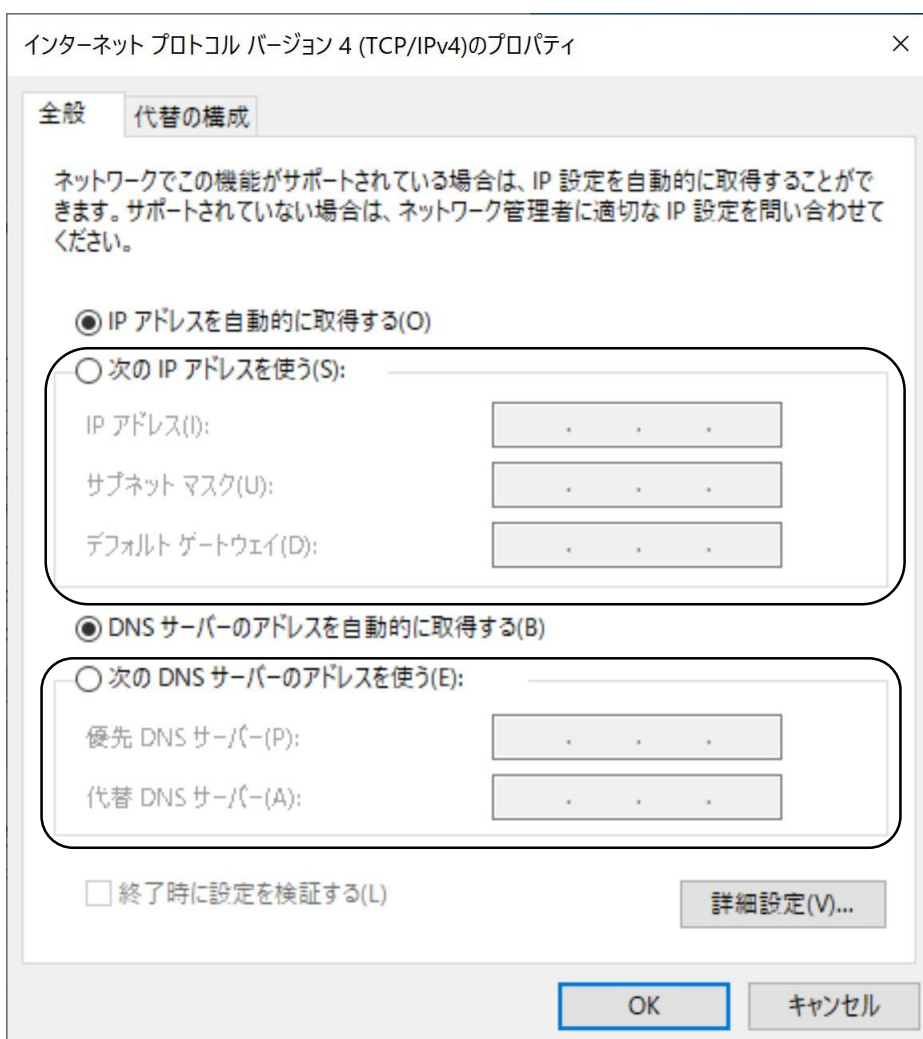
1. システムを起動し、有線LANポートへケーブルを接続します。
タスクトレイの右下にある アイコンを右クリックして、
[ネットワークとインターネット設定を開く]を選択します。
2. [アダプターのオプションを変更する] を選択します。
3. [Ethernet (イーサネット)] を右クリックし、ドロップダウンメニューから [プロパティ] を選択します。
4. 表示されたウィンドウ内の [ネットワーク] タブを選択し、
[インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] にチェックが入っていることを確認して [プロパティ] を選択します。
5. [全般] タブ内にある [IPアドレスを自動的に取得する] と
[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] が選択されていることを確認して [OK] をクリックします。
6. ウェブブラウザから外部へインターネット接続できることを確認します。





静的 IP インターネット 接続

1. ひとつ前の「動的 IP/PPPoE 接続を設定する」の手順 1～4 にしたがって設定を確認します。
2. [全般]タブ内の[次の IP アドレスを使う] と [次の DNS サーバーのアドレスを使う]が選択されていることを確認し、空欄に IPアドレス、サブネットマスク、および デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーのIPアドレスをそれぞれ入力して [OK] をクリックします。
3. ウェブブラウザから、外部へインターネット接続できることを確認します。



インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ

全般 代替の構成

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

☒ IP アドレスを自動的に取得する(O)

☐ 次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I):

サブネット マスク(U):

デフォルト ゲートウェイ(D):

☒ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

☐ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバ-(P):


代替 DNS サーバ-(A):

☐ 終了時に設定を検証する(L)

詳細設定(V)...

OK キャンセル

ブロードバンド (PPPoE) 接続

1. システムを起動し、タスクトレイの右下にある  アイコンを右クリックし、[ネットワークとインターネット設定を開く]を選択します。
2. [ネットワークと共有センター]を選択した後、[ネットワーク設定の変更]の下にある [ネットワークと共有センター] を選択します。

1

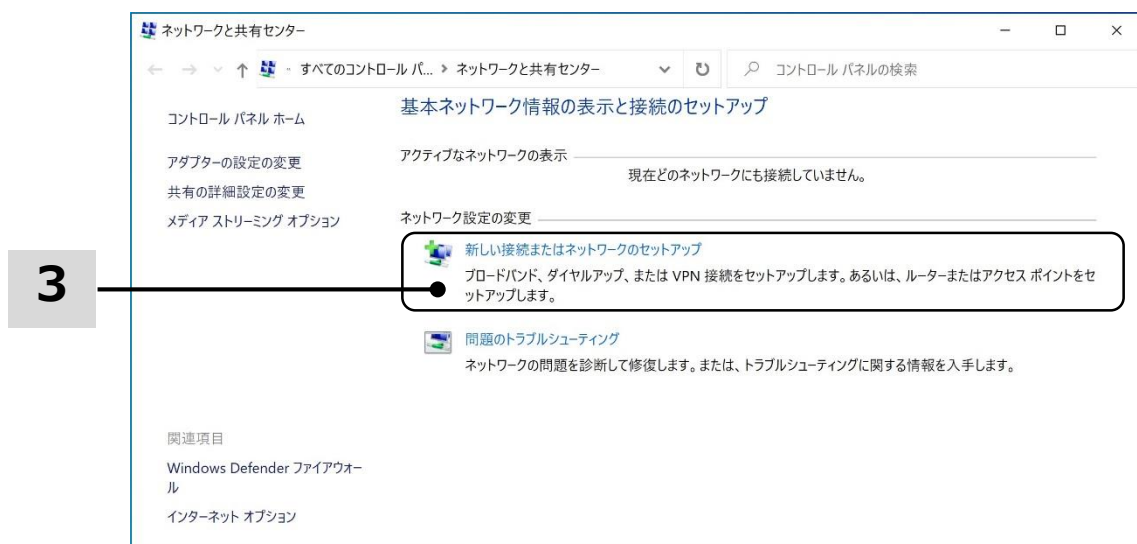
問題のトラブルシューティング

● ネットワークとインターネットの設定を開く

2



3. [基本ネットワーク情報の表示と接続のセットアップ] で、
[新しい接続またはネットワークのセットアップ] を選択します。
4. [接続オプションを選択します] で [インターネットに接続します] を
選択し、[次へ] をクリックします。



5. [ブロードバンド (PPPoE)] をクリックします。

6.ユーザー名、パスワードおよび接続名を正しく入力し、[接続] をクリックします。

7.ウェブブラウザから、外部へインターネット接続できることを確認します。

インターネットへの接続

どのような方法で接続しますか?

5 ブロードバンド (PPPoE)(R)
ユーザー名とパスワードが必要な DSL またはケーブルを使って接続します

☐ このコンピュータで使うようにセットアップされていない接続オプションを表示する(S)

キャンセル

インターネット サービス プロバイダー (ISP) の情報を入力します

6 ユーザー名(U): [ISP から付与されたユーザー名]

パスワード(P): [ISP から付与されたパスワード]

☐ パスワードの文字を表示する(S)
☐ このパスワードを記憶する(R)

6 接続名(N): ブロードバンド接続

このオプションによって、このコンピュータにアクセスがあるすべての人がこの接続を使えるようになります。
☐ 他の人がこの接続を使うことを許可する(A)

[ISP がありません](#)


6 接続(C) キャンセル

Bluetooth接続の設定

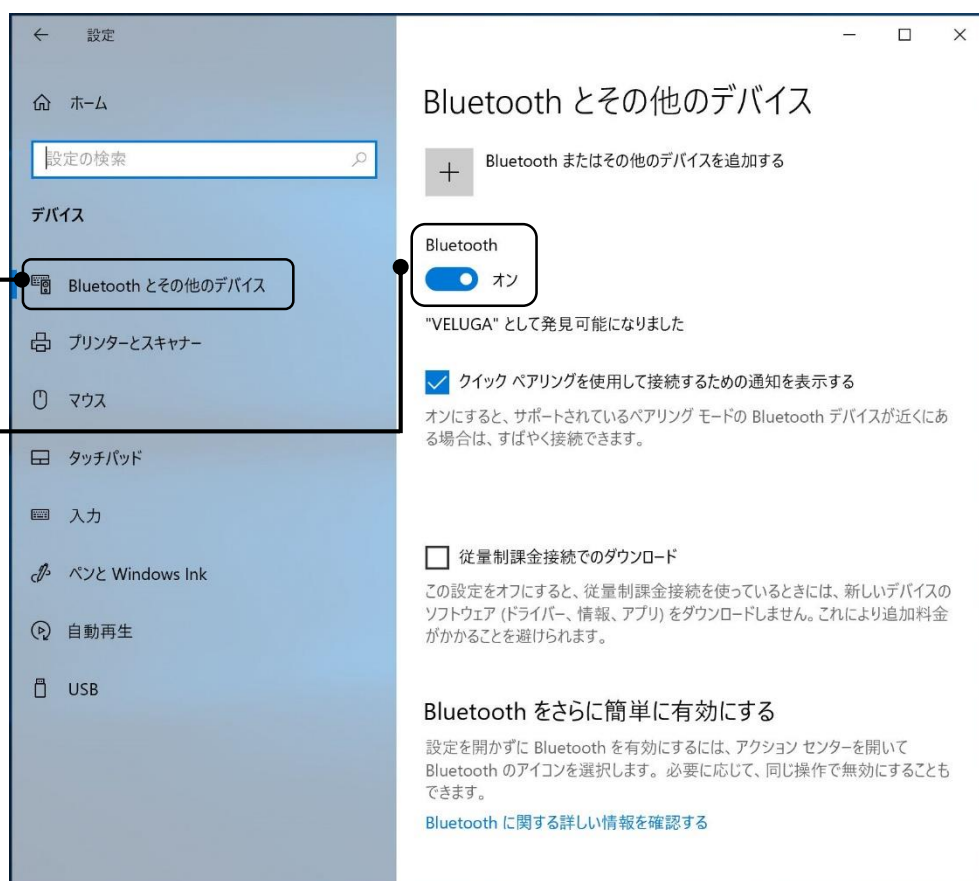
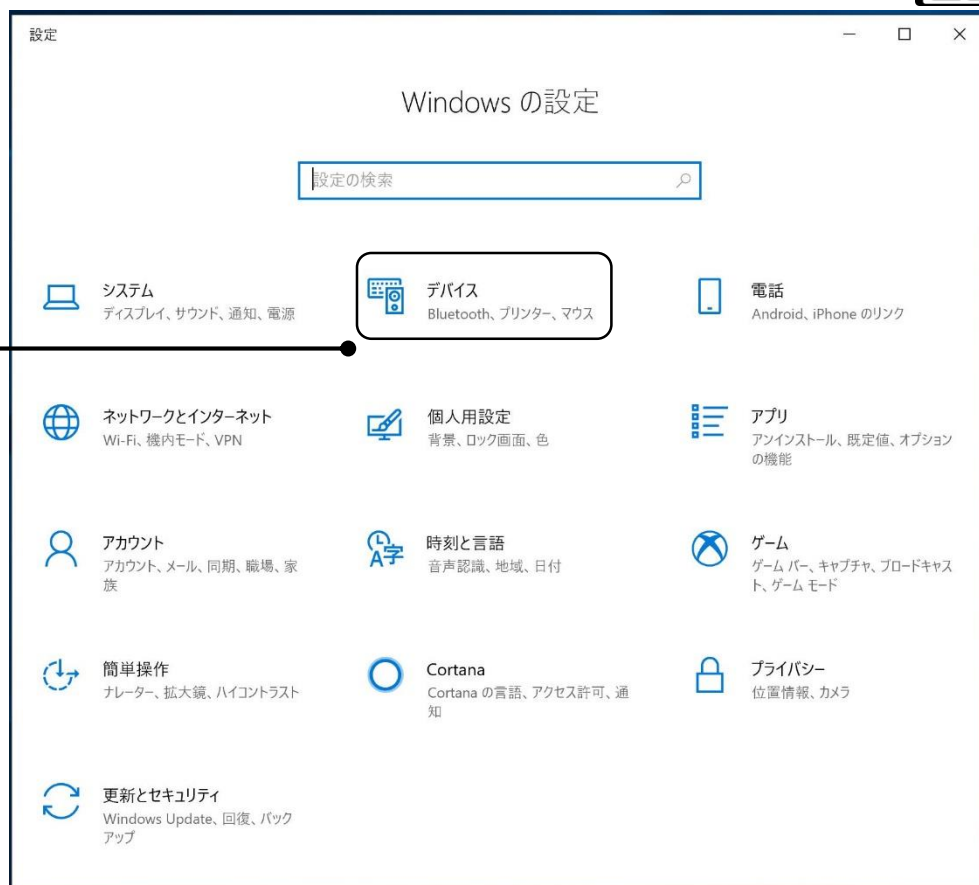
Bluetoothペアリングは、2台のデバイスがBluetooth を通して互いに通信を行なうプロセスです。

Bluetooth接続の起動

機内モードが有効になると、Bluetooth接続が無効になります。Bluetooth接続を設定する前に、機内モードがオフになっていることを確認してください。

1. システムを起動します。画面左下にある  アイコンを右クリックします。
2. [設定] を選択し、[Windowsの設定] メニューから [デバイス] を選択します。
3. [Bluetoothとその他のデバイス] を選択します。
4. Bluetooth接続が [オフ] の場合は、[オン] に切り替えます。





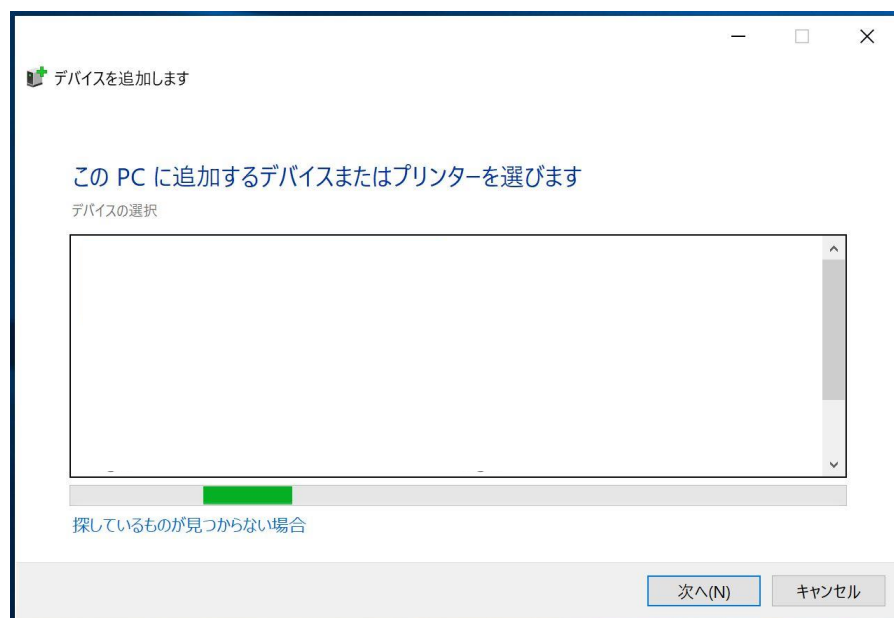
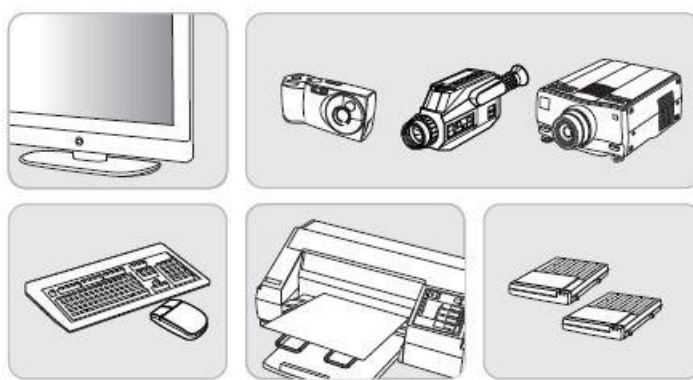
5. [Bluetooth またはその他のデバイスを追加する] をクリックします。
6. [Bluetooth] をクリックします。
7. 利用したいデバイスを選択し、ペアリングを始めます。接続するデバイスにより指示されている場合、パスコードを入力してから[接続] をクリックします。
8. ペアリングが完了すると、[デバイスの準備が整いました!] と表示されるので、完了をクリックします。Bluetooth 接続されたデバイスが動作することを確認します。



外部デバイスの接続

本製品は USBやHDMIなどのI/Oポートを搭載しており、それぞれにコネクタと周辺機器を接続して利用することができます。

これらのデバイスを接続するために、まず各デバイスの取り扱い説明書を参照してください。本製品は接続された外部デバイスを自動的に検知できますが、検知できないときは、[スタートメニュー/Windows システムツール/コントロールパネル/ハードウェアとサウンド/デバイスの追加]から新しいデバイスを追加し、手動でこのデバイスを有効にしてください。



ブートモードの選択

1. システムを起動するために、電源ボタンを押し、すぐに DEL キーを押したままにすると、BIOS メニュー画面に入ります。
1. [Boot] タブに移動し、[Boot mode select] を選択し、Enter キーをクリックすると、[UEFI] [LEGACY] [UEFI with CSM] からブートモードを選択できます。
1. Windows 10の場合、システムのパフォーマンスを最大限に発揮させるために [UEFI] モードのご利用をお勧めします。

